

平成 29 年度 霞が関働き方改革推進チーム会議（第 3 回）議事概要

○日時：平成 29 年 11 月 10 日（金）14 時～16 時半

○場所：中央合同庁舎 8 号館 6 階 623 会議室

○概要

第 2 回会議での議論の内容を踏まえ、各グループで引き続き議論を実施した。

（グループ①：組織のパフォーマンス向上に向けたマネジメント改善）

メンバーの所属省における人事評価の運用及び多面観察の取組等について報告・共有し、マネジメントの改善に繋げるために、人事評価制度をどう活用し、多面観察についてどのような仕組みを設けることが望ましいのかについて検討した。

（グループ②：柔軟な働き方と勤務時間管理）

短期的な課題（テレワーク、フレックスタイム制度）について、第 2 回までの議論を踏まえ、制度面での課題や運用面での問題点等に対し、アイデアや好事例などを元に具体的な対応策を検討した。また、中長期的な課題（現行の公務員制度上の課題）については、裁量労働制の採用の可能性について検討していくこととした。

（グループ③：業務の削減・効率化）

業務の削減・効率化においては、何らかの方策を実行することを検討・決定するに当たって組織内でどういった意思決定をどのように行えばよいのかがそもそも分かりにくいことや、マネジメント、課題解決の実現性等にも問題があることについて認識を共有し、第 3 回では意思決定過程の短縮化をテーマに取組例などを参照しつつ、具体的な解決策を検討した。

以上